

6月定例会 市長説明

齊藤市長が行った市長説明の中から、市民の皆さんに関わりの深い内容を抜粋してお知らせします。

問合せ 総務課
TEL 89・2113

■保育料の無償化

現在、全ての3歳以上児や住民税非課税世帯などの3歳未満児の保育料が無償となっています。子育て世帯からは、経済的負担軽減を求める声が多く寄せられていることから、子育て環境の更なる充実を図るため、令和7年度中に保育料の完全無償化を実現したいと考えています。



第一保育所の行事の様子

■学校給食費の無償化

令和7年度から市立小中学校の学校給食費を無償化としましたが、食物アレルギーなどのため昼食を持参している児童生徒のほか、市外の小中学校などに通学している児童生徒は、無償化の対象外となっています。子育て世帯の負担軽減を図るため、学校給食費無償化補助金を創設し、全ての児童生徒の学校給食費に対して支援したいと考えており、9月定例会へ関係予算を提案できるよう、現在、検討を進めているところです。

■比八田地区の水道整備

本年3月に比八田自治会より、家庭ごとに使用している地下水の水質悪化が懸念されることを主な理由として、各世帯の水道使用の確約書を添付した上水道整備の要望書が提出されました。市としては、安全・

安心な水道水を供給するため、当該地区を水道事業の給水区域に含め、小土地区から配水管を延伸して水道の整備を進めていきたいと考えています。

■二ツ井公民館などの今後の在り方

二ツ井公民館、二ツ井公民館二ツ井分館、二ツ井伝承ホールは、いずれの施設も老朽化しており、特に、二ツ井公民館講堂は広範囲で雨漏りが発生するなど、建物全体の傷みが著しいことから貸し出しを停止しています。このような状況の中、二ツ井町芸術文化協議会および講堂を利用している4団体から、二ツ井公民館講堂の改築などの早期検討について要望書の提出がありました。

厳しい財政状況が続く中で、全ての施設の改修などを行うことは大変困難な状



二ツ井公民館

況にあり、また、それぞれの施設において機能が重複している部分もあるため、これらを集約することにより、効率的な維持管理が行えるものと考えています。市としては、こうしたことを踏まえ、3施設の今後の在り方について検討していきます。

※市長説明の全文は市ホームページに掲載しています。



今定例会に提案された一般会計補正予算

■一般会計補正額	6億8,225万7千円
主な補正予算（歳出）の内容	
○コミュニティ助成事業費……………	1,220万円
○能代山本広域市町村圏組合負担金…	5億3,015万8千円
○農業構造転換支援事業費補助金……………	5,030万円
■補正後の予算総額	383億4,088万2千円

